

第23回 全養協公開講座

日本語教育の参照枠とその実践 ～Can-doが導く教育実践の在り方～

日本語教育機関認定法の施行を受け、「日本語教育の参照枠」やCan-doを授業や評価にどう生かすかを検討し、現場実践につながるヒントを共有します。

2026年 **2月14日**  13:30～16:30



— プログラム —

- **第1部 講演：「認定法下の日本語教育の状況と期待される登録日本語教員」**
亀田 恒治氏（文部科学省総合教育政策局政策課 教育企画調整官）
- **第2部 講演：「日本語教育の参照枠とCan-doの考え方～初級レベルでの教育実践～」**
小林 ミナ氏（早稲田大学大学院日本語教育研究科 教授・研究科長）
- **第3部 講演：「日本語教育の参照枠とCan-doの考え方～中上級レベルでの教育実践～」**
小澤 伊久美氏（国際基督教大学教養学部日本語教育プログラム課程上級准教授）
- **第4部 パネルディスカッション：**
「日本語教育の参照枠とその実践～参加者の皆様からの事前質問も交えて～」
小林 ミナ氏、小澤 伊久美氏、黒崎 誠（全養協代表理事） 【司会】新山 忠和（全養協常任理事）



- 形 式：ZOOMによるオンライン開催（ウェビナー形式）
- 参加費：1,000円
- 申 込：全養協ホームページからお申込みください。
- 締 切：2026年2月11日（水）

主催： 一般社団法人全国日本語教師養成協議会

後援： 独立行政法人国際協力機構、独立行政法人国際交流基金
大学共同利用機関法人人間文化研究機構 国立国語研究所
大学日本語教員養成課程研究協議会、公益社団法人日本語教育学会

協賛： 株式会社アルク、株式会社スリーエーネットワーク、株式会社凡人社

